

留 学 報 告 書

作成日:2018年6月20日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ピアスカレッジ 現地言語: Pierce College
留学期間	2017年9月～2018年6月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年6月17日
明治大学卒業予定年	2020年3月

留学費用項目	現地通貨 (\$)	円	備考
プログラム費用		円	
保険料	720	80,000円	
授業料	11,000	1,200,000円	3クォーター
宿舍費	6,300	720,000円	9か月分
生活費	900	100,000円	旅行、遊び等
食費	1,350	150,000円	
渡航旅費	1,800	200,000円	
その他		円	
合計	22,070	2,450,000円	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
寮
2)滞在費
月 7~8 万円前後
3)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 OR <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数2)
4)設備について
<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂(浴槽) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()
5)住居を探した方法:
大学からの紹介
6)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
寮だと、学校が始まる前から友達ができるので、おすすめです。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:
2)保険について。現地の医療保険に加入しましたか？
<input type="checkbox"/> した() <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
3)留学前後での予防接種の必要の有無
<input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無
4)学内外で問題があったときは誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか？
友人や、学校の相談員。
5)現地の治安はhowでしたか？また現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？ 実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
窃盗に巻き込まれたので、ポリスレポートの作成と、保険会社への連絡を迅速に行いました。
6)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか？ (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
問題ありませんでした。
7)現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
友人と一緒に買い物に行き、自分がクレジットで払い、後から現金を集めていました。
8)利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば入力してください。 自炊をするならば、日本の調味料を持っていくことをお勧めします。
9)授業料の支払方法、支払時期等について入力してください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)
クレジット払い、授業開始の1カ月前
10)その他、生活等に関して参考となる事項を入力してください。

渡航について

1)ビザについて。ビザの種類を入力してください。
ビザの種類(F-1・J-1 など): F-1
2)取得方法、提出書類、取得手続きにあたっての注意点等。
顔写真や、銀行の残高証明書など、 早め早めに準備するべき
3)手続きに要した日数(提出書類の取得からビザ取得まで)
約 20 日
4)出国と帰国の日付を入力してください。(西暦で入力)
出国: 2017年9月16日
帰国: 2018年6月17日
5)経路を入力してください。(例:成田→シカゴ→ニューヨーク→シカゴ→成田)
成←→シアトル
6)現地での出迎え
<input checked="" type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無
7)到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容
到着 3 日後、授業の注意点や、キャンパス案内。

卒業後の進路について

1)留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。
英語を使う仕事に就きたい。
2)留学前の単位取得や就職活動に対して工夫した点
留学先では、それほど多く単位を取ることができないと聞いていたので、上限いっぱい授業をとるように努めました。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
42単位	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めて入力して下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
College Success110	大学での成功
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input checked="" type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Stephanie Larkins
授業内容	自己分析をし、この先自分が何をしたいかをクラスワークを通して考える。
試験・課題など	授業ごとに、指定されたトピックの小レポートやパワーポイントの作成。
感想を自由に述べて下さい	自分将来だけでなく、クラスメイトの考えなどもわかるので良い授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
Introduction to Communication		コミュニケーション・イントロ	
科目設置学部・研究科			
履修期間		<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数		(5)単位	
本学での単位認定状況		<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数		1週間に50分が5回	
担当教授		Nichole Nicholeson	
授業内容		様々なコミュニケーションの形態の紹介。	
試験・課題など		週ごとに、学習したコミュニケーションの形態に関するレポートを、例を含めて説明する。	
感想を自由に述べて下さい		講義形態の授業ではありましたが、グループを組んでの学習もあり、良かった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
American Mosaic		アメリカンモザイク	
科目設置学部・研究科			
履修期間		<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数		(5)単位	
本学での単位認定状況		<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数		1週間に50分が5回	
担当教授		Mary L. Russell	
授業内容		人類学とは何か、また、人種や宗教、土地柄による人々の違いを学ぶ。	
試験・課題など		毎週、次週の講義内容のビデオやサイトを見て、それに関するレポートや予習を提出。	
感想を自由に述べて下さい		教授が非常に優しく、文化の違いの意見を求められることが多いので、留学生向け。グループワーク豊富。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
Small Group Communication		小さなグループでのコミュニケーション	
科目設置学部・研究科			
履修期間		<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数		(5)単位	
本学での単位認定状況		<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数		1週間に50分が5回	
担当教授		Nichole Nicholeson	
授業内容		講義形式で、グループ内におけるコミュニケーションの形態の説明、また、グループプロジェクトの発表。	
試験・課題など		毎週の授業内容に沿ったレポートとテストが数回。	
感想を自由に述べて下さい		グループワーク豊富な授業。学生同士で話す機会が多かったので、非常に楽しかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Fundamentals of Public Speaking	公共の場でのスピーチの基礎
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に50分が5回
担当教授	Patrick Daugherty
授業内容	1週間に1回ほど、決められたトピックに関するスピーチをクラス全員の前で行う。
試験・課題など	ペーパーテストが2回。あとはスピーチの準備。
感想を自由に述べて下さい	全ての授業の中で一番為になる授業だと感じた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Cultural Anthropology	文化人類学
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に50分が5回
担当教授	Mary L. Russell
授業内容	文化が私たちの生活を形作っているという事例を講義形式で紹介し、グループ内でディスカッションを行う。
試験・課題など	毎週、レポートを提出。また、指定された教科書を読み、テストを受ける。
感想を自由に述べて下さい	留学生は、現地の学生と文化が異なるため、意見を求められることが多く、積極的に参加できる授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Intro to Sociology	社会学入門
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input checked="" type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に50分が5回
担当教授	A.D. Jenkins
授業内容	社会学とはなにか、また、歴史的及び現代の社会問題を社会学の視点から説明していく。
試験・課題など	テストが3回。授業内でビデオを見て、それに関するリアクションペーパーを毎回提出。
感想を自由に述べて下さい	教授が面白い人で、楽しく受講できた。アメリカの社会的歴史を知ることができた。

い	
---	--

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
Intro to Mass Media		マスメディア入門	
科目設置学部・研究科			
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input checked="" type="checkbox"/> Spring		
現地での単位数	(5)単位		
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他		
授業時間数	1週間に50分が5回		
担当教授	Michael Parks		
授業内容	マスメディアの歴史について。		
試験・課題など	テストが3回。課題、レポートはなし。		
感想を自由に述べて下さい	テストが非常に難しく、一番勉強時間を費やした科目でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
English Composition		英語(構文)	
科目設置学部・研究科			
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input checked="" type="checkbox"/> Spring		
現地での単位数	(5)単位		
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他		
授業時間数	1週間に130分が3回		
担当教授	Jason Loan		
授業内容	エッセイを書く際の構成の仕方を説明し、実際に書いてみる		
試験・課題など	授業内で取り扱った構成ポイントにそって、レポートを作成し提出。		
感想を自由に述べて下さい	説明がわかりやすく、学生一人ひとりを見て回り、説明してくれる教授でした。		

留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	TOEFL iBT スコアが規定に足りず、勉強開始。
10月～12月	TOEFL iBT 2 回目、目標点達成。留学先について考える。
2017年 1月～3月	
4月～7月	留学先大学とのメールのやり取り。 寮の住所や、お金の振り込み方等を質問、航空券情報や、空港までのピックアップの お願い等。
8月～9月	留学生活開始、9月24日から授業開始 最初は授業を録音させていただき、あとから聞いて復習していた。
10月～12月	日本でのゼミ受付の開始、留学先での勉強と並行して行う 基本的に、自由時間が多かったため、平日午後は友人とテニスをしたりジムに行って いた。夜は寮生の部屋に集まって勉強会など。サンクスギビングで、友人たちとカ ナダへ旅行に。
2018年 1月～3月	Winter quarter 開始。 カレッジでのイベント等で、スキーやスノーチュービングに行く 仲の良い友人と毎日ジムへ。 勉強は夜の時間を使って行っていた。
4月～7月	Spring quarter 開始。春休み中に、友人たちと German town という所へ旅行。平 日午後はジム通い、夜は基本的に友人とともに勉強をしていた。 休日には、車を持っている友人とシアトルへ。 6月17日、フライト。帰国後、報告書と、単位以降の書類を作成。
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	留学に行く前から、英語に興味があり、将来の仕事においても、何かしらの形で英語を使う仕事に就きたいと考えていました。その時には、留学を決めていたわけではないのですが、きっかけは弟がカナダへ留学したことでした。当時高校三年生だった私は、大学受験のことでいっぱいでした。高3の夏に、弟が1年間、カナダへの留学を決めた際、弟がうらやましくてならず、自分も大学生になったら留学をしようと決めました。大学をこの国際日本学部にしたのもそれがきっかけです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	一番後悔していることは、もっと日本で英語慣れしておくべきだったという事です。というのも、日本の学校での英語の授業はついていけていたのも、どこか心に余裕が生まれていたのかもしれませんが。ネイティブスピーカーの話す速度は非常に速く、何を言っているのか分からないことだらけでした。リスニングができないと、クラス内でのディスカッション等にもなかなか参加しづらく、当初は相当へこみました。留学を開始する前から、リスニングの勉強はすべきだったと思っています。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト等	書籍は特にありませんが、携帯電話を常に持ち歩き、英単語を調べることのできるサイトを頻繁に使用していました。話をしていると、スラングなどの、自分の知らない単語が頻繁に使われるので、その度に、今なんて言ったの？や、スペル教えて！とお願いをして、すぐに調べていました。あとは、ウェブサイトではありませんが、YouTubeの英会話をしたりして、スラングや言い回し表現を学習したり、時間があるときはTEDを視聴したりしていました。
この留学先を選んだ理由	色々事前に調べてみて、留学生への支援が豊富であるという事が一番の理由でした。実際に、留学生のためのオフィスがあり、授業の相談だけでなく、日常生活の事、わからないことがあったときはいつも相談に行きました。また、学生寮ができたばかりで、通学に時間がかからないというのも魅力のひとつです。あとは、場所が決まりました。英語に触れるのならば、しっかりとネイティブスピーカーがいる国に行きたいと思っていましたし、都市のシアトルにも1時間ほどで行けるという点に惹かれました。
大学・学生の雰囲気	非常にのほほんとした雰囲気です。天気の良い日には、学生が中庭の芝生の上で昼寝をしていたり、ノウサギやリスなども走り回るほどの田舎な学校でした。カレッジ自体が、留学生の受け入れを推奨していることもあり、多くの留学生を見かけました。学生も、年齢問わず在籍していましたが、特にそういった垣根を感じることはなく、皆仲が良い印象を受けました。学校の設備は非常に充実しており、空きコマなどの時間を使って図書館で勉強をしたりしていました。学校内の所々に、人の集まれるスペースがあり、そこでよくグループワークをしたりしました。
滞在先の雰囲気(寮・アパート・ホームステイ・シェアハウス)	私は学生寮に9か月間滞在了ました。正直なところ、総じて学生寮自体は良いものとは言えませんでした。というのも、ルームメイトがいるせいで勉強に集中できなかったり、ルームメイトが頻繁にドアを思いっきりたたいて起こされたり、寮生全員が同じ考えを持っているわけではないので、キッチンやトイレが使った後に放置され、汚い状態が続くという問題があったりしたからです。しかし、最近になって、寮内にワークアウトルームの設置や、ピリヤード台を設けるなど、寮生が交流しやすい施設になりました。
交友関係	最初のルームメイトとはうまくいかず、3か月ほどで部屋を変えてもらいましたが、それ以外においては非常に良い友人関係を持つことができました。学校が始まる前から、寮の人たちと友達になることができ、学校が始まってからも、友達の友達といった具合に新たに友人を作ることができました。授業を一緒に受けて、課題を一緒にやったり、ジムに行って教えてもらったり、休みの日にはシアトルに行ったり、長期休みには旅行にも行くことができました。ごはんも毎日協力して作って、シェアしていたので、非常に健康で楽しい生活を送ることができました。
困ったこと、大変だったこと	1つ目の問題は言語の壁でした。最初のころは本当に、相手は何を言っているのか理解できないことばかりで、つらいことが多かったです。日本人があまりいない環境だったので、なかなか相談することもできず、慣れるまでに時間がかかりました。2つ目は治安の悪さです。留学中に2度も窃盗されてしまうという失態を犯しました。しかも、2度目に至っては、カレッジ内のジムの更衣室での窃盗です。当然、お金等も入っていたので、日本の保険会社やカード会社に何度も連絡しなければならなかったもので、大変でした。
学習内容・勉強について	せっかくの留学という事だったので、なるべくネイティブスピーカーと交流することのできる授業を取ろうと決めました。アドバイザーに相談して、どの授業がどういう形態なのかを教えてもらいながら決めました。なので、コミュニケーション学や、人類学、社会学などの授業においては、ディスカッションが豊富で、留学生の意見も求められやすい授業でしたので、これらの授業を集中的に受講しました。課題はほぼ毎日出され、次の日の授業までにやらなければならないものが多く、夜は勉強に追われる毎日でした。

課題・試験について	私が取った授業は、ほとんどがレポート課題のものでした。レポートの内容は、授業中に見たビデオのリアクションペーパーの作成や、講義の予習や復習をレポートにしてまとめるといったものが多かったです。もちろん、授業内で全て理解することはできなかったのですが、ビデオ名を書き留めて、後でもう一度見たり、録音したりして課題をこなしていました。ペーパーテストにおいては、毎日ノートを見返して、テストの1か月以上前から準備をしていました。
大学外の活動について	留学開始したばかりの頃は、テニスのできる友人がいたので、近くの高校のテニスコートを借りて遊んでいました。たまに、高校生に混ざって練習をすることもできました。2か月間だけテニスレッスンを受けたりもしました。後は、友人とジムに通ったり、旅行をしたり、ボート体験をしたりしていました。寮やカレッジでも頻繁にイベントを設けてくれたので、大学外の活動においても、美術館に行ったりと、アメリカの文化に触れる活動ができました。
留学を志す人へ	留学生活を送る上で、友達を作ることが一番大切だと実感しました。正直、私の留学体験は友達に恵まれたと思っています。いきなり英語で話しかけることは勇気のいることでもありますし、日本人は相手に遠慮しがちになってしまう事が多いと思います。でも、まず、誰でもいいので話しかけてみてください。別に相手がネイティブスピーカーである必要はありません。他の国から来た留学生で大丈夫です。そこから、友達の輪は広がっていきます。私の場合もそうでした。仲良くなった留学生と遊ぶようになり、ジムに行き、そこでネイティブスピーカーの友達を作ることができました。留学してみるとわかりますが、時間は有り余るほどあります。その時間を有意義に使うためにも、友達を作ること、何か新しいことに挑戦してみたいと思います。

1 週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業	授業		
						体育館でスポーツ	
午後	ジム	授業	授業	授業	ジム	友人と出かけたり	友人と出かけたり
		ジム	ジム	ジム			
夕刻	友人と夕飯準備	友人と夕飯準備	友人と夕飯準備	友人と夕飯準備	友人と夕飯準備	友人と夕飯準備	友人と夕飯準備
夜	勉強したり、自由時間	勉強したり、自由時間	勉強したり、自由時間	勉強したり、自由時間	勉強したり、自由時間	勉強したり、自由時間	勉強したり、自由時間